

記載例

領収書内訳及び補助対象経費について

〇〇 〇〇様邸における領収金額は、〇〇年 〇 月 〇 日付け領収書の通りです。
蓄電システム設置費用の領収書内訳及び補助対象経費は、下記の通りです。

記

領収書内訳			
項目	税抜	税込	補助額
① 蓄電池(メーカー、商品名、型番等)	1,100,000 円	1,210,000 円	— 円
② 上記設置工事費(土台工事、配線工事、太陽光システムとの接続工事等)	110,000 円	121,000 円	— 円
③ 補助対象外経費(太陽光発電、作業員交通費、電力会社申請費用、保障費用等)	1,600,000 円	1,760,000 円	— 円
合計	2,810,000 円	3,091,000 円	— 円
④ 値引き	— 円	10,000 円	— 円
⑤ 値引き後合計	— 円	3,081,000 円	— 円

国・都等補助交付額 ※該当がある場合のみ			
項目	税抜	税込	補助額
⑥ 東京都からの補助交付金	— 円	— 円	700,000 円
⑦	— 円	— 円	— 円
⑧ 合計	— 円	— 円	700,000 円

補助対象経費等			
項目	税抜	税込	補助額
⑨ 市の補助金対象経費合計 税抜①+②-④-⑧	500,000 円	— 円	— 円

市の補助金対象経費は、税抜 **500,000 円** です。

上記の内容に間違いのないことを証明いたします。

〇〇〇〇年 〇〇 月 〇〇日
会社名 〇〇〇〇〇株式会社
代表者 〇〇 〇〇 印

【例】 〇〇年〇月〇日

領収書

〇〇 〇〇様

領収金額 ¥3,081,000

但し、太陽光発電システム及び蓄電池設置費用として

〇〇〇〇〇株式会社 印
多摩市関戸x-x-x
代表者 〇〇 〇〇

収入印紙

【参考】交付申請額について
交付申請額は、補助率1/4で上限額が市内事業者利用で60,000円、市外事業者利用で40,000円です。
補助対象経費が500,000円の場合、補助率1/4をかけると125,000円ですが、上限額を超えているため、交付申請額は市内事業者利用で60,000円、市外事業者利用で40,000円となります。

「設置工事費一式」「諸経費」等の経費内訳が明確でないものは補助対象外となりますので、詳細な内訳を記載してください。

必ず、補助対象経費と補助対象外経費を明確に分けてください。

領収書の領収金額と合致しているか確認してください。

補助金交付申請書兼請求書「4. 国又は東京都による補助金の申請状況」に記載する金額と合致しているか確認してください。

多摩市住宅用創エネルギー・省エネルギー機器等導入補助金交付申請書の補助対象経費の合計額(税抜)欄に記入する金額と合致しているか確認してください。